

日本共産党

豊島区議団ニュース

発行所：日本共産党豊島区議団 東京都豊島区南池袋 2-45-1 豊島区役所9階 TEL.(3981)1429 FAX.(3590)4650

15年第3回
定例区議会

暮らし、福祉を削り大型開発 優先の区政と対決 日本共産党

15年第3回定例会は9月18日から10月27日の日程で開かれました。日本共産党は、初日「安全保障関連法案」（戦争法）の廃案を求める決議を提案。また、一般質問は森議員、小林議員が行い、決算特別委員会で、森議員、儀武議員、渡辺議員が審査にあたり、大型開発をすすめる区民要望に背を向ける区政の転換を求めました。区から提案された議案は17件、うち決算認定や「マイナンバー」に関連した条例など10件に反対しました。また、区議団は、子ども医療費無料制度を高校生まで拡充する条例を提案しましたが、自民、公明、民主ネットらが否決してしまいました。

旧庁舎跡地活用等は 中止せよ

新ホールは75億円にふくらむ、 新区民センターはいくら？

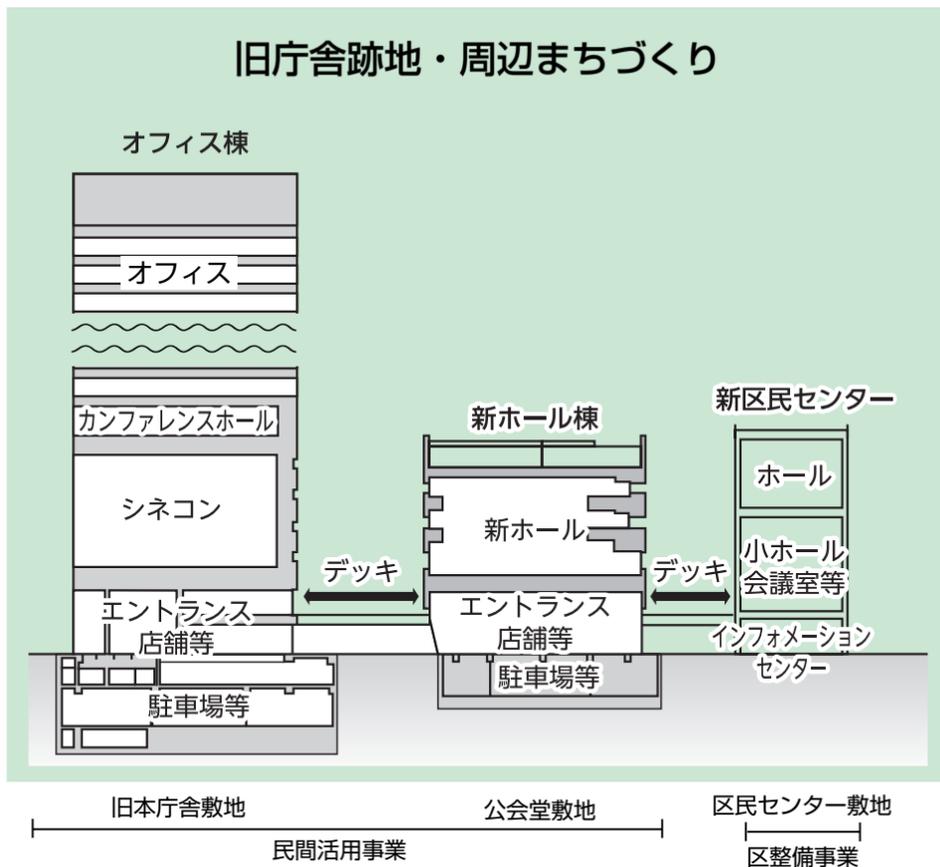
豊島区は、「旧庁舎跡地（141億円）をまかなう活用・周辺まちづくり」としてきたものの、地価を9月に発表しました。その中で、「『8つの劇場』を含む国際的な文化にぎわい拠点の誕生！」として、新ホールに加え、「新区民センター」の多目的ホール、小ホール、30ブース以上の女性トイレやパウダールームを作るなど「来街者のための池袋の街づくり」をすすめるようとしています。

新庁舎資金計画 は破たん

区は、当初庁舎跡地を民間に貸付けた賃料の一部前払で新庁舎建設資金の「優先交渉権者」を「東

実際のない税金 投入に

今年3月区は跡地活用



■オフィス棟	■新ホール棟	■新区民センター
【劇場4】 シネマコンプレックス [10スクリーン約1,800席] (2~6階) 【劇場6】 カンファレンスホール [約400席] (7階) 【劇場8】 シネマプラザ (1階) 外からも見える階段状のイベントスペース [約150人]	【劇場1】 新ホール [1300席] (3~7階) 多彩な公演に対応するホール、多言語対応 【劇場5】 ライブ劇場 [約160席] (1階半地下) 【劇場7】 パークプラザ (1階) 外からも見える階段状のイベントスペース [約300人]	【劇場2】 多目的ホール [平土間 約500人] (8~9階) 【劇場3】 小ホール [平土間 約160人] (6階) ◇2~3階 ・大規模な女性用トイレ ・パウダールーム、フィット ・パバママ☆すぽっと など ◇1階 総合インフォメーション、チケットセンター

京建物・サンケイビル・鹿島建設」グループに決り、76年間の定期借地権を「来年度予算で精査する」として191億円を「114億円」と公表しました。50億円と言っていた新ホールは75億円(税込)とあいまいに、「114億円」は大きくふくらむのです。計画はただちに中止すべきです。10月の見が続出しています。

豊島区が 税金投入するのは

- ☆「新区民センター」(45億円以上?)
区が建替え、隣の生活産業プラザとつなげ一つの建物にします。500人収容の「多目的ホール」、160人収容の「小ホール」の他、「大規模なトイレ」などを整備。
- ☆「新ホール」「パークプラザ」(税込約75億円)
民間業者が建設したものを買い取ります。「新ホール」は1300席で宝塚やミュージカルなどができる専用部分、「パークプラザ」は共用部分。
- ☆中池袋公園や周辺区道整備 (20億円?)

国の悪政と対決し、 区民の権利を守る区政に転換せよ



生活保護行政について
小林議員は、7月から引き下げられた住宅扶助について取り上げまし

た。「劣悪な住宅の受給者には、家賃減額でなく人間らしく住める住宅への転居を促進すべき」との質問に区は、「基準の順守はしつつも、今後も受給者との視点に立った運用を心掛けていく」と答弁。しかし「家賃限度の高い特別基準を積極的に適用すべき」との質問には、「やむを得ない場合に」と限定的な答弁でした。また、住宅扶助削減の撤回を国に求めるつもりはないと、拒否しました。

個人情報保護とマイナンバーについて
「国民の支持や理解が広がらず、また延期して



も国民に不利益はない。国にマイナンバーの中止を求めよ」と質しましたが、区は拒否しました。

「4月の待機児は209人、8月は225人に増えている。子どもの最善の利益を保証する立場で、0歳から5歳まで続けて安心して預けられる認可保育所の増設を優先すべき」と求めました。

「園庭がない保育園に園庭がもてるよう支援すべき」と質問しましたが、区は「区が支援する必要はない」と冷たい答弁でした。

小林議員は、都市計画道路と一体で区が強引にすすめている「まちづくりルール（地区計画）」について、「意見書の回収率が低い。住民合意があるとは言えないが、いかがか」と質問。区は、「区の説明は大枠での理解をいただけたと考える」と答弁しました。

まちづくりと防災について



豪華劇場や東西デッキよりも、 くらし最優先の区政に



森とおる議員が一般質問

違憲立法の安保法制に対する区長の認識について
森議員は、安倍政権が戦争法案を強行採決したことや、憲法違反である

ことについて、区長の認識を質しました。区長は、必要な修正も加えられており強行採決にはあたら

ない、限定的行使という考え方で解釈を変更したことや、

ものと考えますが、現時点では国民の理解が十分であるとは言い難いと答弁しました。

区は昨年度、財政調整基金などを取り崩して136億円を新庁舎整備費に充てました。昨年度決算は過去最大規模で赤字、財政調整基金は43億円もの積み増しです。今後は、旧庁舎跡地を民間

企業に定期借地するなどして8つの劇場づくりにも大きな税金投入が予定されています。

森議員は、災害時に何人がデッキを使って避難するのか、地下の混雑解消にどれだけの効果があるのか、総事業費はいくらになるのか等を質問しました。区は今年度後半に調査を行うと答弁。また総事業費は明らかにせず、来年度に概算経費を明示するという答弁にとどまりました。デッキの有効性の根拠や金額を示しませんでした。



池袋駅東西デッキについて

決算にみる財政運営について
区は昨年度、財政調整基金などを取り崩して136億円を新庁舎整備費に充てました。昨年度決算は過去最大規模で赤字、財政調整基金は43億円もの積み増しです。今後は、旧庁舎跡地を民間

介護保険と後期高齢者医療について
介護保険法改悪による

要支援者に対する介護はし特養ホーム選考漏れの原因となっている1年の期限付き更新については、来年から新しい方法に移行すると答弁がありました。

後期高齢者医療保険料の軽減特例の維持を求めたところ、区は国と都に制度維持を求めると答弁しました。

池袋駅東西デッキについて

主な条例 請願 陳情 意見書について (四面も参照してください)

区民需要にこたえず、福祉削ったため込んだお金で 新庁舎、住民追い出しの大型開発すすめた決算に反対 日本共産党

14年度決算認定には、住宅修繕・リフォーム事業は執行率が低い、中学校の平和教育も拡充した。①区は、「最大規模の

決算」というが、深刻な

区民生活を支えるものに

なっていない。認可保育

園の増設は待機児童の需

要にこたえず不十分、待機

者が増加している特養ホ

ームの建設計画もない、

救済センターの収容者数

は人口比で23区最下位、

「買い物難民」対策など

商店街対策も不十分、区

営住宅等の建設はせず、

街づくりを進めている。

大企業のための 池袋駅東西デッキ

森とおる議員

森議員は「南デッキは

改築する西武鉄道ビルに

接続するための計画で、

公共事業とはいえない」

と追及しました。これに

対し区長は西武ホールデ

ィングス社長に会ったこ

とや、ビル改築により南

デッキが具体化したこと

を認めました。

これまで区は公共性が

高く、防災のための計画

と説明してきましたが、

決算委員会の質疑で大企

業優先の計画であること

が鮮明になりました。



池袋駅線路上空の北と南に2つのデッキを整備する東西デッキを取り上げました。

区立認可保育園の 大幅増設を

儀武さとし議員

緊の課題である待機児童対策について、取り上げました。15年4月の待機児童は209人、依然として深刻です。待機児童が増加した10年から14年の5年間で、23区の認可

保育園の増設状況は、練馬区32園、大田区30園、

文京区は21園と大幅に増設したのに、豊島区は3

園だけです。

儀武議員は「豊島区は認可保育園の増設は23区

中で最低、親の願いに応えるためにも区立、社会

福祉法人の認可保育園を大幅に増やすべき」と主張しました。



儀武さとし議員は、喫

の5年間で、23区の認可

生活保護の 法外援護の復活を

渡辺くみ子議員

渡辺議員は、生活保護

制度の区独自の施策である入浴券、タクシー券、

入学準備金等の復活について質しました。「10年

前、区は『これらの施策は必要だが、財政を立て

拒否し続けています。

直すために削減する」と

していた。「財政が健全

化」というなら復活を」と強く求め、区長は「検

討する」と答弁しました。

安倍政権の社会保障削減

は区民生活にも大きく影

響しており、区議団は機

会がある毎に区が削減した

福祉、教育等の復活を要

求。しかし区は「現行制

度で十分」などと復活を



「区は14か所ある当日利用できる有人管理の駐輪場の無料時間を短縮されたので整合性を図る」と説明しましたが、森議員の質疑で利用者から分

学童クラブ利用料の値上げ 条例に反対

子どもスキップで運営業の延長利用料千円と平

されている学童クラブの日の19時までの延長利用

料千円の徴収で、条例で料千円の徴収で、条例で

が、子ども文教委員会で上限を6千円とする値上

審査されました。国の新システムによ

これまで、18時までの一般学童利用料は、月3

千円でしたが、今回、4運営費の半分を保護者に

千円とするほか、夏季休負担をさせる方針からで

駐輪場の無料時間を短くする 条例に反対

マイナンバー実施のための 条例に反対

区内に14か所ある当日利用できる有人管理の駐

料時間があふるのは分りにくいという声が寄せら

れたので整合性を図る」と説明しましたが、森議

員は「区は財政が改善したと言いつつ、

現在、始めの3時間無料を、コイン式駐輪場の

2時間に合わせる内容。森議員は「区は財政が

区は「区民から2つの無改善したと言いつつ、

料を、コイン式駐輪場の2時間に合わせる内容。

森議員は「区は財政が改善したと言いつつ、

現在、始めの3時間無料を、コイン式駐輪場の



子ども医療費無料化制度

高校3年生まで拡大を
日本共産党が条例改正を提案



日本共産党区議団は、子どもたちが安心して医療が受けられるために、これまでも全力をあげてきました。

第2回定例会では、清水議員が、高校3年生まで医療費無料化の拡充に踏み切るべきと質しましたが、区長は「考えていない」と答弁しました。

そこで、今定例会で議案提案権を行使し、高校3年生まで通院・入院・入院時食事療養費を拡充する改正条例を提出。区議団6名全員が参加して子ども文教委員会で審査

が行われました。

かきうち議員は、「区長が拡充をしないならば、区議会の総意で拡充しようではないか」と訴えました。しかし、採決の結果、自民、公明、民主ネットなど与党の反対多数で否決されました。



かきうち信行議員

意見陳述制度が

実施されています

豊島区議会では「請願者意見陳述制度」を実施しています。第3回定例会では、「設計労務単価引上げを受けた建設労働者の適正賃金確保と、現場従事者・一人親方の老後保障のための建設業退職金制度（建退共）の普及を求める請願」について、請願者である東京

「安全保障関連法案」の強行採決に抗議し、
廃案とすることを求める決議

本会議初日の9月18日に、参議院特別委員会で戦争法案(安保関連法案)

が強行採決されました。日本共産党区議団と一人会派の社民党は、「安全保障関連法案の強行採決に抗議し、廃案とすることを求める決議」を提案し、国民の声を無視して強行採決した自公論に立った清水



清水みちこ議員

議員は「戦争法案は憲法の破壊の暴挙。立憲主義、民主主義を守れ」と可決を求めました。しかし、採決の結果、自民、公明の反対多数で否決となりました。国民の声を無視して強行採決した自公論に立った清水

意見の分かれた 主な議案等	会派等							結果
	自民党豊島区議団	公明党	日本共産党	民主ネット	刷新の会	無所属元気の会	社民党	
平成26年度一般会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療事業会計、介護保険事業会計の決算の認定について	○	○	×	○	○	○	○	認定
豊島区行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例	○	○	×	○	○	○	×	可決
豊島区手数料条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	×	可決
豊島区印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	×	可決
豊島区立自転車等駐車場条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	×	可決
豊島区立子どもスキップ条例及び豊島区立学童クラブ条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	可決
豊島区子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	×	×	○	×	—	○	×	否決
「安全保障関連法案」の強行採決に抗議し、廃案とすることを求める決議	×	×	○	○	○	○	○	否決

○は可決に賛成 ×は可決に反対 —は棄権

日本共産党豊島区議団

ホームページもご覧ください <http://www.jcp-toshima.jp>

[jcp Toshimakugidan@ever.ocn.ne.jp](mailto:jcptoshimakugidan@ever.ocn.ne.jp)

ご意見、ご要望をおよせください

控室 3981-1429 FAX 3590-4650



清水 みちこ



儀武 さとる



森 とおる



小林 ひろみ



渡辺 くみ子



かきうち 信行